

桐田まこと市政たより

■■■ 市政たより発刊によせて

大暑の候、皆さまにおかれましては、益々ご清祥のこととお喜び申し上げます。

さて昨年4月、皆さまの熱き心と力強いご支援、ご協力により、桐田まことが初当選をはたして以来、早や1年あまりが経過しました。この間、各方面より『若いのに、ようやっとる』『何事も真面目で真剣に取り組んとする』等、お褒めの言葉を耳にする度に『まだまだや、按配よう頼むで、助けたってや』と返答するのが常ですが、内心嬉しいものであり、また期待もしているところであります。新人で戸惑いもあり、苦労しながらも持ち前の明るさ、元気さと不屈の根性、粘り強さで頑張っていると聞いております。

今年度から第二次大津市地域福祉計画が策定され、市を挙げてこの計画を推進する事になっています。桐田まこととも重責を担う市議会議員として、市民の誰もが安心して安全に暮らしてゆける豊かで住みよい町づくりを目指しているところであります。この先、まだまだ苦しい局面、試練が待ち受けていることと思います。しかしながら、『初心忘るべからず』、自ら決めた道を進むからには、周囲の皆さんに愛され、親しまれ、信頼される市議会議員として、「なくてはならない存在」となってもらうよう、老婆心ながら祈っております。

どうか皆さま、大津市議会議員桐田まことを暖かい目で見守って頂きますよう、心よりお願ひ申し上げまして、本報発刊にあたつてのご挨拶と致します。

桐田まこと後援会
顧問 内田 多喜蔵

■■■ 支部だより

大江東北支部長 中谷 壽郎

大江東北支部は瀬田学区北部のほぼ中央に位置し、瀬田小学校を取り囲むように家並みが広がっており、旧東海道が主な生活動線です。

そんな瀬田小学校の東南片隅みの高台に「忠魂碑」と「軍人勅諭塔」があります。－写真－この場所は昔、大江東北の子ども達の遊び場になっておりました。わたしも小さい頃は友達とよく遊びにきたものです。現在は若松神社例大祭時のお旅所として使われている場所です。今年5月5日の例大祭にも多くの若者たちによって御神輿が担ぎ込まれ、神事がおこなわれました。又この位置からは大江東北自治会はもちろん見春、西北、西南、中央の各自治会、背後には京都府との境界の山並みが一望できます。

「忠魂碑」は過去の戦争で戦死された兵士の御靈を慰める為に遺族となられた方々が建立された碑で各地に建っているそうです。碑の背面に刻まれた文字は私が小学生の頃は読みとれましたが現在は削りとられております。どういう理由かは不明ですが非常に残念に思われます。

6月4日正午前ここを訪れると、周りの縁に引き立てられた二つの塔は毅然とそびえ建っていました。
先人たちは変わり往く瀬田の町を見てどの様に感じておられるやら……？

栄養ひとくちメモ

【～食塩とナトリウム～】

食塩のとり過ぎは、高血圧など生活習慣病の原因のひとつになります。
食品の栄養成分表示に「ナトリウム」があることをご存知でしょうか?
次の計算式で、ナトリウム量から食塩相当量を計算することができます。
$$\text{ナトリウム (mg)} \times 2.54 \div 1,000 = \text{食塩相当量 (g)}$$

一度、計算してみては、いかがでしょうか。

【「日本人の食事摂取基準」の目標量は、一日あたり、男性9 g未満・女性7.5 g未満です。】



■■■ 大津市議会議員として、一年の活動を振り返って。

桐田 まこと

皆様のご支援のもと、平成23年4月に夢であり、念願であった大津市議会議員への当選を叶えていただき、すでに一年が経過し、二年目を迎えています。

現在、大津市は34万人を抱える中核市であります。全国の地方都市が人口減少という問題に直面している中、わが街大津市は、人口が増加しています。このことは、特筆すべきことであり、恵まれた環境にあります。加えて、「少子高齢化」ではなく、子どもと高齢者が同時に増えしていく「多子高齢化」という現象が大津市では起こっています。このことが特に顕著に表れているのが、瀬田地域を含む、大津市東南部地域であります。言い換えるれば、現代の政治行政が大きな課題として認識している、子どもに関する事、高齢者に関する事、このふたつの課題に対して大津市や我々市議会議員は同時に並行して、取り組まなければならないのです。その責任は重大であります。

現在は、ご周知のとおり財政が厳しい局面にあり、政策を選択し実行しなければならない環境にあります。故に政策を選択していく過程において、政策の正当性・説得力が必要になるのです。この正当性・説得力を兼ね備える政策を創り上げていくには、市民の皆さんの中から生まれてくる声が何よりも重要となるのです。子どもからお年寄りの方をはじめ市民の皆さんの中から意見を集め、政策に転換し、実行することが必要です。私は市議会議員として、このことを基本理念として今後も活動していきます。

私にとり二年目となる今年度は、施設常任委員会委員、防災対策特別委員会副委員長を拝命致しました。この両委員会は生活基盤整備に関する事務や防災に関する事務を所管し、その責任も重大であります。短期・中

期・長期の視点を持ち、この大津市の為に政策を立案実行していきたいと思います。

また議員活動を通じて、この条例があれば、この課題を解決に導けるのにな、と感じることが多くあり、生活実態に即した条例制定の必要を感じています。この点において、大津市議会議員には条例を議会に提出できる権利(条例の発案権)を備えています。

選挙で選ばれた市議会議員が大津市の法律である条例を創り込んでいくことが責務であると私は考えています。市議会議員が備えている権利をしっかりと行使し、議員提案における、条例制定を目指して努めてまいりたいと考えています。

先輩議員のご理解のもと、会派を超えて、若手議員30代の6人メンバーで構成する「若手大津市議の会」においても引き続き勉強会を重ねて自己研鑽・議会活性化に向けて精力的に活動してまいります。この7月には、瀬田幼稚園・瀬田小学校・瀬田中学校における授業環境について実態調査を行なってまいりました。

また大津市全体の課題・大津市東南部地域の課題・瀬田地域の課題は、その多くが密接に関わっています。ひとつの解決が、大津市全体に多くの可能性を与えます。パフォーマンスではなく、結果を積み上げる政治を基本として、一步一歩、着実に進んでいきます。



平成23年度11月 定例議会の一般質問（抜粋・要約）

- Q 公職選挙法第137条・教育者の地位利用による選挙運動の禁止について。**
【質問の狙い⇒教育委員会の管理体制の観点から】

A 教育長：昨年度、市内中学校の定期試験において不適切な出題があった後、改めて市内小中学校の校長に対し、教育公務員としての政治的な中立性に疑念を抱かせるようなことが無いようにすることや出題内容を複数の目で確認すること等の指導徹底を図ってきた。今後、教職員の服務規律の確保について改めて通知し、注意喚起を行い、さらに各校の研修に加えて、教育研究センターにおける研修も引き続き行い、市民の批判を招くことの無いよう指導していく。

Q 教科書採択の結果公表周知について。
【質問の狙い⇒市民に開かれた教育委員会を望む観点から】

A 教育長：教科書採択に係る審議内容や会議の経緯および結果公表については、情報公開請求に基づいて公開しており、近年では、市政情報課において閲覧ができるようになりました。今後は、ホームページや「広報おおつ」等を用いて積極的に教育行政全般に係る広報に努めてまいります。

Q 公共的空間における受動喫煙対策について。
【質問の狙い⇒たばこの煙による健康被害防止の観点から】

A 健康保険部長：市民理解を高める上で、周知啓発を中心として、積極的に受動喫煙対策に取り組む。

Q 受動喫煙対策における、大津市路上喫煙等の防止に関する条例の応用について。
【質問の狙い⇒たばこの煙による健康被害防止の観点から】

A 環境部長：本条例の目的に照らしまして、関係機関と連携すると共に、事業者の方々の理解も得られるように努めて、受動喫煙の防止にむけて積極的に取り組む。


Q 簡易スタンド灰皿の管理と防火安全対策強化について。
【質問の狙い⇒公共的空間における、防火対策強化の観点から】

A 消防局長：火災予防上不備がある対象物や物件については、即時に対応する必要があると認識し、常に必要な指導を行ないます。灰皿の撤去についても、火災危険が認められる場合は、積極的に対応していきます。いずれにせよ、公共的空間における喫煙管理の不備には、指導を継続して行なっていきたい。

平成24年度2月 定例議会の一般質問（抜粋・要約）

- Q 平成24年度大津市一般会計当初予算において、すでに内示されていたエアコン整備実施設計事業費の計上見送りについて。**
【質問の狙い⇒予算計上における経過および妥当性の観点から】

A 市長：全般に慎重な検討が改めて必要と考え、先送りとした。

Q 平成24年度大津市一般会計予算において、すでに内示されていた小学校大規模改造事業費見送りについて。
【質問の狙い⇒予算計上における経過および妥当性の観点から】

A 瀬田小学校と長等小学校については、6月定例会において補正予算に計上する。

Q 武道必修化に伴い、柔道を選択した大津市の安全への取り組みについて。
【質問の狙い⇒教育環境の充実の観点から】

A 教育長：指導技術等の研修を重ね、指導教員の安全指導力の向上に努めて参りました。あわせてクッション性能の高い、畳に入れ替えるなど施設整備の充実を図っています。また、競技団体や地域の柔道経験者と連携を図り、複数の指導者による授業が行なえるように検討してまいりたいと考えている。

平成24年度6月 定例議会の一般質問（抜粋・要約）

- Q 児童クラブの保育時間延長、夏休みなどの開所時間前倒しについて。**
【質問の狙い⇒子育て世帯に対する支援の観点から】

A 福祉子ども部長：本年7月に入所している児童および保護者を対象に生活実態を調査した上で、平成25年度からの保育時間延長にむけて対応する。

Q JR西日本・瀬田駅石山駅間における新駅設置構想について
【質問の狙い⇒行政の正確な情報発信・地域活性化の観点から】

A 政策調整部長：昨年6月からJR西日本から新駅設置構想をお伺いし、それ以降市とJR西日本との間で4回ほど協議を重ねてまいりました。特に当該地域は現状においても交通渋滞などの交通問題が課題であり、将来発生する交通量など、周辺地域への影響について、重点的に協議を行っているが、新駅設置を前提としているものではない。将来的な見通しとして、諸課題の整合に加えて財政的な観点において堅田駅土地区画事業や膳所駅前整備事業、大津駅土地区画事業やごみ焼却施設の更新など財政出動を伴う事業が一定の目途がついた時点での判断となり、現時点において、判断をする時期を明確にすることは出来ない。

Q 大津市消防団車輌更新について
【質問の狙い⇒事務の柔軟対応の観点から】

A 消防局長：今年度は、瀬田分団車および逢坂分団車が更新の予定であり、双方とも9月末に車検満了を迎えることから、間に合わせるべく事務を進めている。消防車輌は、特殊車輌であり、1台1台仕様が異なることから、契約後から生産を始め、通常、納期まで半年ほどかかる。今年度は、早期導入に向けて綿密に事務手続きを整えた結果、予算承認後、素早く契約することができ、車検満了時までに納車予定であります。この事により車検にかかる費用の削減と地域防災力の低下を招くことなく、消防団車輌を更新することができる。

Q 学校園空調(エアコン)整備事業について(2月定例議会後の対応を受けて)
【質問の狙い⇒教育環境の充実の観点から】

A 市長：整備内容については、普通教室や保育室だけでなく、音楽室や特別教室にもエアコン整備を行なう予定である。整備日程として、中学校は今年度に実施設計を終え、平成25年度に整備工事を実施、小学校は、25年度に実施設計を行い、26年度に整備工事を、幼稚園は、26年度に実施設計を行い、27年度に整備工事を実施していきたいと考えております。尚、本事業は、国庫補助事業として採択を受けることが前提となることから財源確保を図りながら、進めてまいる。

なお、一般質問の様子は、インターネットで録画配信されています。

大津市議会 検索

重点を置き解決に取り組んでいる、目下の地域課題。

- ①市道(通称大江庄山線)バイパス高架下交差点付近の未整備歩道30メートル間の整備。

瀬田学区の永年の懸案であり、地域総意のもと、その解決に向け継続的に取り組んでこられています。地域・行政・政治家が一丸となって解決に取り組まなければならない事案です。理解と連携を深め、早期解決に向けて全力で活動してまいります。

※その他、日頃より市民の皆さまからお寄せいただいた声についても、ひとつひとつ全力で取り組んでいます。

- 4ヵ年計画で、公立幼稚園・小学校・中学校約1500室にエアコンが整備されます。→ 教育環境の改善につながります。
 - 平成25年度より、児童クラブの保育時間の延長が予定されています。→ 子育て世帯の支援につながります。
 - 濑田小学校の大規模改造事業・実施設計費用予算が議決され、平成25年度から大規模改修が実施される予定であります。同時に瀬田小学校にエアコンが整備される予定です。→ 教育環境の改善につながります。
 - 平成24年9月に消防団瀬田分団に新しく分団車輌が25年ぶりに更新されます。→ 地域防災力の向上につながります。
 - 大江庄山線の路面表示の充実が図られました。→ 生活道路・通学路の安全が向上します。
 - 濑田支所前道路の本復旧と一部拡幅整備が行なわれます。→ 生活道路・通学路の安全が向上します。



平成23年4月から平成24年4月時点における、市政(政治)相談件数170件。
これからもひとつひとつ結果を積み上げる市議会議員として、まじめ・丁寧・そして朗らかに市政発展の為に頑張ります。

市政に関するお問い合わせは、お気軽に桐田まこと事務所まで
〒520-2141 大津市大江五丁目35番8の103号

きりた 大津市議会議員 **桐田まこと事務所** TEL/FAX 077-547-4800

桐田まこと 検索 桐田まこと活動記 ブログ更・新・中（毎週土曜日、市政相談を開催しています。）